

外来担当医表

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	内科	山田公文	市原金森	松本山口	稲田金森	市原稲田	市原松本
	整形外科 外科	岡庭	岡庭	岡庭	岡庭	院長	第1.3院長 第2.4.5岡庭 第4太田
	小児科	長江	長江	長江	長江	長江	長江
	検査		腹部エコー野田 胃カメラ山田		胃カメラ 腹部エコー 松本	頸動脈エコー	
午後 14:00~16:00	内科	市原	山田	濱中	西村	松本	
	整形外科 外科	院長		岡庭		岡庭	
	小児科			予防接種 乳児健診	長江		
	検査	大腸ファイバー 山田・松本 頸動脈エコー	心エコー 市原	胃ろう交換 工藤・松本 頸動脈エコー		心エコー 市原	
夕方 16:30~17:00	小児科	予防接種				予防接種	
夜間 17:30~19:30	内科	市原 第1.3.5近藤 第2.4高井		市原 小坂		松本 第1.3.5尾関 第2.4木村	
	整形外科 外科	院長 岡庭		柿沼		岡庭 太田	
	小児科	長江		成瀬		長江	

周辺地図



<職員募集> 看護師・准看護師募集中 担当 益田・菊池まで



笑顔

医療法人 青山病院

瀬戸市南山町1-53
TEL (0561) 82-1118 小児予約専用 (0561) 82-1822
内科、胃腸科、循環器科、整形外科、外科、小児科、アレルギー科
リハビリテーション科、放射線科、[血液透析センター](#)
<http://www.seto-aoyama.jp>

病院広報誌 夏号 No.26
平成24年7月発行
編集・発行/青山病院広報委員会

基本理念

- ・思いやりと対話の医療を推進します。
- ・安全で納得できる医療を目指します。
- ・病める人々の権利とプライバシーを尊重します。

「骨粗鬆症勉強会」 整形外科部長 岡庭 誠



去る5月20日、当院で行われました『第13回骨粗鬆症勉強会』の内容を紹介いたします。この勉強会は平成17年6月26日に第1回を開催して以後、年2回、日曜日の午前に行ってきました。今回は過去最高の41名の方に参加して頂きました。箕浦管理栄養士からは「低栄養と骨粗鬆症」という題名で、低栄養とはアルブミンというたんぱく質の一種が減少した状態をいい、しっかり食べていても偏食していたり、加齢による口腔機能の低下、入れ歯が合わないなどが原因で起こること。低栄養が続くと骨を支える土台としての筋肉が弱くなり、転倒による骨折を起こしやすくなること。そのためいろいろな種類のたんぱく質をしっかりとって低栄養を予防する必要があること。骨を強くするにはカルシウムとコラーゲンをしっかりと摂り、毎日の食

事に乳製品をプラスすると良いといった話がありました。加藤放射線技師からは「骨密度検査って何だろう」という題名で、骨粗鬆症がどうして起こるのか、骨折しやすい部位はどこかといった話から、骨密度の意味、測定の方法と部位、骨密度が基準の70%まで低下したら薬による治療開始の時期であること、骨密度と骨質で骨強度が決まることなどの話がありました。

私からは「くすり」の話で、骨粗鬆症による骨折は、欧米ではビスホスホネート製剤（起きてすぐコップ1杯の水と一緒に飲むお薬）の登場以後、減少傾向にあるにもかかわらず、わが国では依然として増え続けていること。超高齢化が進んでいることも一因だが、骨粗鬆症に対する医療側、患者側の意識がまだまだ低いことが要因であること、くす

りには骨密度を増加させたり、骨質を改善させることによって骨折を予防する効果がある反面、副作用も起こり得るため半年に一度は血液検査を受ける必要があること。骨密度を増加させる新しいビタミンD、強い骨形成作用のある副甲状腺ホルモン（2年間毎日下腹部に皮下注射）の新登場などの話をさせていただきました。

最後は「手のひらを太陽に」の音楽に乗せて、参加者全員で、当院リハビリスタッフオリジナルのストレッチ体操を行い「オー！」の掛け声で会は終了しました。次回は10月を予定しています。多数の方の参加をお待ちしています。



私とスヌーピー 外来師長 横山智美

心地よい春が終わり、また暑い夏がやってきます。暑さに弱い私にとってはしんどくつらい季節です。でもこの夏を乗り越えれば清々しい秋がやってくる、夏の間はそれを楽しみに過ごしていこうと思います。

6月より瀬戸市・尾張旭市の健診が始まります。その後、秋になるとインフルエンザワクチン接種が始まり、冬場にはかぜなどの流行疾患が増えてきます。そのように外来業務にも季節に合わせた一年のサイクルが基本的にあります。この期間とても忙しく、精神的疲労もピークに達してしまう事もしばしばあります。そんなとき私にとって心癒してくれるのがスヌーピーというキャラクターです。

私とスヌーピーの出会いは35年ほど前の小学生の時でした。その頃は今のようグッズの種類も多くはなく、私は少ないお小遣いをためて自分の欲しいものを買っていたことを覚えています。20代の頃は、グッズ収集もおさまっていたのですが、子供が小さい頃にアンパンマンに夢中になっているのを見て、それに影響されて再びスヌーピー大好き病が復活してしまいました。スヌーピーのものなら何を見ても欲しくなってしまうのですが、さすがに全てを手に入れる事は出来ないのです。お店に入っただけで見て楽しんでいますが、大小のぬいぐるみを見ていると自然と笑顔になりつい長居をしてしまいます。

このように小さな楽しみですが自分を心癒してくれるのがスヌーピーなのです。きっと60代70代になってもスヌーピーが大好きな事でしょう。

こんな私ですが、スヌーピーにももらった笑顔で毎日の仕事に励んでいきたいと思ひます。

最後に、今は瀬戸市・尾張旭市の健診の時期です。健康のため1年に1度は健診を受診して下さい。お待ちしております。

災害対策委員会

災害はいつ起きるか分かりません。建物が崩壊してしまうぐらいの地震が発生してしまうと人身にかかわってくる可能性があり、病院に搬送されてくることもあります。その様な時に病院が機能しないようではいけません。当院では建物の耐震対策を施し井戸水と自家発電機を備え、医薬品や医療用の材料、食料について一週間分を備蓄しています。災害対策委員会ではそれらの災害用の物品管理や、スタッフの確保のために連絡網を整備して交通手段の確認などを行い、マニュアルを作成し対応しています。また、院長を中心にマニュアルの内容について他の地域での対応などを参考にしながら随時見直しをしています。

災害が起きてしまうとパニック状態になってしまいます。普段から家庭で出来る通信手段の確認、近くの避難場所の確認、持病を持っている方は病気や薬の内容を記載したメモや、避難に必要な道具をチェックしておいて下さい。またこれらのことを、ご家族の間で普段から話し合っってしっかり共有をして頂くと良いと思います。

ロタウイルス胃腸炎予防ワクチン（ロタリックス®）要予約

ロタウイルス胃腸炎は、白っぽい水のような激しい下痢やおう吐が特徴的で、脱水を起こしやすく、けいれんを起こす事もあるため、最も重症化しやすい乳幼児の胃腸炎と言われています。

5歳までに1度は感染するといわれており、初感染時に重症化しやすく、入院による治療が必要になる事もあります。しかし1度感染すると免疫がつくため、その後は感染しても胃腸炎の症状は軽くなっていきます。

ロタウイルス胃腸炎予防ワクチン（ロタリックス®）はロタウイルスの病原性を弱めた物を精製し、シロップ状にした飲む生ワクチンです。小さな赤ちゃんを守るため、母親からもらった免疫がなくなる前の生後6週から24週までが接種時期となります。接種時期が短いため摂取を希望される方は早めに小児科へご相談下さい。他のワクチン接種を含めてより良い接種時期をご提案します。ロタワクチンは予約制になっていますので、必ず事前にご連絡をお願いします。

